

ぼうさい通信 53号



毎月16日は「防災教育啓発の日」

令和4年3月16日発行
熊本県立湧心館高等学校

今月のテーマ 「今年度のまとめと次年度に向けて」

月日が経つのは早いもので、今年度最後のぼうさい通信です。毎月発行の通信も今年度で50号を超えました。今年度は新たな取り組みとして、大雨や台風に対応して時系列での対応を記した「学校版タイムライン」を課程毎にホームルーム等を利用して紹介しました。7月のぼうさい通信では各家庭での行動指標となる「マイタイムライン（防災行動計画）」の作成を促しました。9月には生徒引き渡し時の経路と手順などについてお知らせしたところです。

さて、今年度は10月に阿蘇山の噴火警戒レベルが2になり、1週間後には警戒レベル3に引き上げられました。現在では噴火警戒レベル3、入山規制が継続されています。学校の教室棟上階からは阿蘇山の噴煙を遠くに見ることができます。阿蘇山の噴火警戒レベルは国土交通省気象庁では下のように定められています。

種類	名称	レベル	火山活動の状態	住民の生活及び登山・入山規制等の状況	留意される現象等
特別警報	噴火警報（居住地域）又は噴火警報（観光地）又は噴火警報（交通要路）	5	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生し、あるいは切迫している状態にある。	居住地域に居住地域を必要とする避難等が必要。	●噴火流が居住地域に到達し、あるいは切迫している。 【留意事項】 有史以降の事例なし。 約2,000年前：阿蘇山が米塚から約4kmまで噴出した。2000年前：阿蘇山が阿蘇山から約3kmまで噴出した。1600年前：阿蘇山が阿蘇山から約6kmまで噴出した。500年前：阿蘇山が阿蘇山から約7kmまで噴出した。約6,000年前以降：阿蘇山が阿蘇山から約7kmまで噴出した（阿蘇山は不明）。
		4	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生し、あるいは切迫している（可能性が高まっている）。	警戒が必要な居住地域での避難等の準備が必要。	●噴火流が発生し、さらに噴火が拡大した場合に居住地域まで到達すると予想される。 【留意事項】 有史以降の事例なし。
警報	噴火警報（火口周辺）又は噴火警報（交通要路）	3	居住地域の近くまで重大な被害を及ぼす噴火が発生し、あるいは切迫している（可能性が高まっている）。	住民は通常の生活。状況に応じて高層階等の避難等の準備が必要。登山禁止、入山規制等。危険な地域への立入規制等。	●火砕流が発生し、火口から概ね4km以内で到達し、あるいは噴火活動の高まり等により到達が予想される。 【留意事項】 1958年6月：火砕流が第一次火口から約1.2kmまで到達。 【留意事項】 ●火口から概ね2km以内に噴石飛散。あるいは噴火活動中の火口閉塞等により噴石飛散が予想される。 【留意事項】 1979年9月：噴石が第一次火口から約300mまで噴出した。1977年12月：噴石が第一次火口から約300mまで噴出した。1953年4月：噴石が第一次火口から約300mまで噴出した。●噴火の発生が予想される。 【留意事項】 2020年4月、2024年1月、2023年7月、2023年8月。
		2	火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生し、あるいは切迫している（可能性が高まっている）。	住民は通常の生活。登山禁止、入山規制等。危険な地域への立入規制等。	●噴火が発生し、火口から概ね1km以内に噴石飛散。 【留意事項】 1977年7月：噴石が第一次火口から約300mまで噴出した。1977年12月：噴石が第一次火口から約300mまで噴出した。1953年4月：噴石が第一次火口から約300mまで噴出した。●噴火の発生が予想される。 【留意事項】 2020年4月、2024年1月、2023年7月、2023年8月。
予報	噴火予報	1	火山活動は静穏。火山活動の長きにわたって、火口内で火山灰の噴出が認められる（この状態は住民の生活に支障を及ぼさない）。	住民に在りて火口内への立入規制等。	●火山活動は静穏。状況により火口内にとどまる程度の土砂噴出等の発生の可能性あり。

噴火警戒レベル3は、ニュースや熊本県防災情報メールサービスなどでもよく目にするようになりました。噴火警戒レベル4以上になると「有史以降の事例なし」と示されています。一方で、HPには阿蘇山火山防災マップが噴火警戒レベル毎に作成されています。無論、噴火警戒レベル4以上（大規模噴火）に対応した防災マップも準備されています。

6年前の熊本地震は予期せずに行われました。このことは災害がいつ発生するか分からないということを表しています。タイムラインなどは使わないから作らなくてもいいじゃないかと思える方がいるかもしれませんが、どのように行動すればよいかを決めておくことでスムーズな避難や安全確保行動ができます。来年度もぼうさい通信を利用して、皆さんと一緒に防災意識の向上や防災活動の啓発を推進します。

過去のぼうさい通信を見ることができます

本校のHPにアクセスしてみましょう。

HP <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/ぼうさい通信>（毎月16日発行）

右のQRコードからもアクセスできます。



参考：国土交通省気象庁 HP

https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/503.html